

平成28年11月14日

報道発表資料

(一財)首都高速道路協会より街路樹等愛護会制度等への支援として 安全ベスト600着を寄贈していただきました

川崎市では、街路樹等の保護及び育成、その周辺の除草及び清掃等をボランティアの方々が自主的に行う街路樹等愛護会制度を通じて、都市の美化の推進を図るとともに公共施設の愛護思想の普及を図っています。

同制度の趣旨に賛同を賜り、今年度も一般財団法人首都高速道路協会から、ボランティアの方々に着用していただく安全ベストを寄贈していただきました。

【安全ベスト寄贈式】

- 1 日時 平成28年11月11日(金) 16時00分から16時15分
- 2 場所 川崎市建設緑政局会議室(川崎駅前タワーリパークビル17階)
- 3 寄贈者 一般財団法人首都高速道路協会
- 4 寄贈品 安全ベスト 600着



※(一財)首都高速道路協会は、首都圏交通の大動脈として重要な役割を担う首都高速の快適でスムーズな活用を支えるために、道路の緑化をはじめ、高速道路利用のための知識の普及や高架下の土地の有効利用など、首都高速利用者だけでなく周辺地域住民への快適性・利便性の提供に取り組んでいます。



(左：上村首都高速道路協会理事長 右：藤倉建設緑政局長)

【参考】川崎市街路樹等愛護会

市が管理する歩道の街路樹について、周辺住民が除草や清掃等を自主的に行う団体を結成し、団体と市とが協力して、都市の美化の推進を図るとともに道路の美化・緑化に関する市民意識の啓発に取り組んでいます。

(問合先)

川崎市建設緑政局総務部企画課

担当 定山

電話 044-200-2854